



2021年7月13日

各位

会社名 株式会社イトアンドホールディングス
代表者名 代表取締役会長CEO 文野直樹
(コード番号 2882 東証第一部)
問合せ先 取締役経営管理本部長 加藤達也
TEL: 03-5769-5050

業績予想の修正および営業外収益の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2021年4月13日付「2021年2月期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました業績予想の修正および営業外収益を計上いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022年2月期第2四半期(累計)連結業績予想数値(2021年3月1日～2021年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想(A)	14,875	309	311	50	4.92
今回修正予想(B)	14,875	370	650	290	28.55
増減額(B-A)	—	61	339	240	
増減率(%)	—	19.7	109.0	480.0	
(ご参考)前期実績 2021年2月期第2四半期	13,538	39	57	△650	△64.06

2. 2022年2月期通期連結業績予想数値(2021年3月1日～2022年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想(A)	31,702	800	801	200	19.69
今回修正予想(B)	31,702	800	1,080	390	38.40
増減額(B-A)	—	—	279	190	
増減率(%)	—	—	34.8	95.0	
(ご参考)前期実績 2021年2月期	25,964	261	279	△202	△19.91

(注) 2021年2月期は決算期変更に伴い11ヶ月の変則決算となっております。

3. 業績予想修正の理由

第1四半期累計期間の実績につきましては、緊急事態宣言およびまん延防止等重点措置による営業時間短縮が影響し外食事業は苦戦が続く一方で、食品事業の売上伸長が想定を上回り、かつ関東第二工場での新設ライン（2021年1月稼働開始）を含めた工場稼働が順調であったことにより原価率の改善が図れ、更にグループ全体での販管費の抑制が図れたことにより、利益面は想定を上回る結果となりました。

また、前回公表時には予想に織り込む事ができなかった「新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金」を補助金収入として計上できたことにより経常利益は大きく増加しております。

2022年2月期第2四半期累計期間および通期の連結業績予想数値につきましては、第1四半期累計期間の実績を織り込むとともに、外食事業は今後も継続が予想される営業時間短縮や外出自粛による影響を鑑み、2021年4月13日に公表しました予想数値を表のとおり修正いたします。

なお当予想は、今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては大きく変動する可能性があります。

今後、開示すべき重要な事項が発生した場合には、速やかに業績への影響を開示する予定であります。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

4. 営業外収益（補助金収入）の計上

当第1四半期連結会計期間において、政府および各自治体からの時短営業要請に係る新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金等を補助金収入として185百万円計上しました。

以 上